



市役所庁舎建設のお知らせ



新庁舎エントランスホールのおブジェパーツを製作してみませんか？

令和3年5月の新庁舎オープンに向けて、エントランスホールに飾るオブジェを製作します。親しみが持てる庁舎になるようワークショップで革素材を加工してオブジェのパーツを製作します。新庁舎の開庁の記念に製作してみませんか？なお、ワークショップ参加者は、オブジェの作品名プレートに氏名を刻印する予定です。

※参加者は必ずマスクを着用してください。事務局では用意しませんので必ず持参するようお願いします。

◆とき 10月3日(土)、4日(日) 10:00～15:00

① 10:00～11:00 ② 11:00～12:00 ③ 13:00～14:00 ④ 14:00～15:00

※一組あたり1時間程度。

◆ところ ソメスサドル(株) 砂川ファクトリー (北光237番地6)

◆対象 子どもから大人まで参加できます。ただし、市民に限ります。

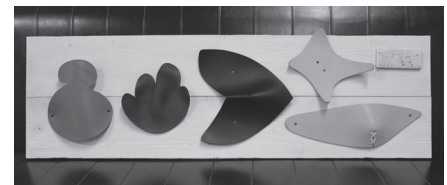
※小学4年生以下は保護者同伴。申し込みの際にお知らせください。

◆定員 40組

◆内容 革素材の加工(縫製、ひも結び、塗装など)

◆持ち物 汚れてもいい服装、マスクなど

◆申込 9月1日(火)～11日(金)までに推進係へ



▲製作パーツイメージ

新庁舎では地中熱エネルギーを利用して省エネに！

令和3年5月のオープンを予定している市役所の新庁舎では、省エネルギー化のため、地中熱を利用した空調設備を導入します。

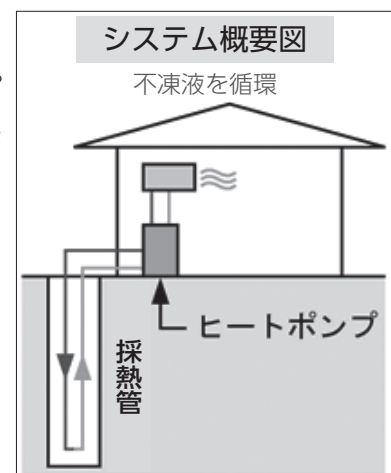
新庁舎に導入する空調設備の地中熱ヒートポンプシステムについてご紹介します。

■システムの概要

屋外の地中熱交換用の採熱管および屋内のヒートポンプで、通常のエアコンと同様に熱交換による冷房・暖房を行います。異なる点はヒートポンプによる熱交換が外気ではなく、外気に比べて夏は冷たく、冬は暖かい地中熱を利用することで、より効率の良い熱交換を行うことができ、同規模のエアコンに比べ省電力、CO2排出量も大きく削減できます。

■設置機器の概要

屋外に地下100mの穴を掘り採熱管を設置し、屋内のヒートポンプと接続します。この地下100mまで通した採熱管を新庁舎の敷地内に69か所設置し、採熱管どうしを連結します。連結した採熱管に不凍液を循環させて、外気に比べて条件の良い温度になった不凍液をヒートポンプで熱交換に利用します。



問推進係TEL 54-2121